

よこはま国際平和スピーチコンテスト
 神奈川県予選に出場した3年藤崎さんの
 スピーチを紹介します。

令和の時代にできること

横浜市立松本中学校 藤崎 遥香

今から78年前「グラウンドゼロ」と呼ばれた地、長崎。三菱の工場は跡形もなく消え去り、家々はただの灰と化し、一本の川だけが残っていた。実際に長崎をおとずれたとき、そこにはまだ戦争・原爆の跡がありました。一本の柱しかない鳥居、資料館にあった浦上天主堂の壁、そして被爆者。被爆された方の話を聞くと、今では信じられない光景が目につきました。原爆が長崎に落ちた後、道の両脇にはしたいが並べられ、目の玉が垂れ下がり、くちびるは裂け、髪の毛はちりちりに焼け焦がれていた人々が、町の中をさまよっていたと言います。「こんな恐ろしいものがまた世界で使用されてはいけません。」という思いを強く抱きました。しかし、思っているだけ、願っているだけで「平和」は続くのかと言われれば、その答えは「ノー」だと思います。それでは、「何が自分たちにできるのだろう。」と考えたときに、被爆者の体験、思いを後世に伝える。それに加えて被爆者から直接話を聞いた私たちが戦争の悲惨さ、平和の重みというものを実感し、また後世につないでいく。私たちのできることは「これだ」と思いました。そのよいループをつくることで、周りの人々の平和への認識が変わっていき、争いのない世界が少しずつ広がっていくのではないだろうかと思えます。

戦争や争いをなくすために私たちにできる小さいけれど実はとても重要で身近なこと。

- 一つ、「戦争、原爆についてより一層理解を深める。」
- 二つ、「その知識を後世に伝える。」
- 三つ、「常に思いやり、感謝の気持ちをもって行動する。」

この三つを一人一人が心がけるだけでも少しずつ平和に近づいていくのではないのでしょうか。今こうしている間にも世界のどこかで内紛や侵攻、多くの争いが絶えず起きています。自分や自分の周りだけが幸せで良いのかと言われればそれは少しちがいます。そのような考えは忘れて、小さいけれど実はとても重要で身近なことから行動していきましょう。

私たちは戦争・原爆によって多くの尊い命が失われたことを忘れてはいけません。同じ過ちを繰り返すことなく、戦争・原爆の悲惨さ、平和というものを私の使命として後世へとつないでいきます。

【10月の行事予定】

日	曜	行事	日	曜	行事
1	日		16	月	合唱コンクール（関内ホール）
2	月		17	火	
3	火	第2回授業参観（5校時）・懇談会	18	水	
4	水		19	木	
5	木		20	金	創立70周年記念式典・開校記念日
6	金		21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	一斉下校 14：35
9	月		24	火	一斉下校 14：35
10	火	後期教育実習開始（～27日まで）	25	水	
11	水		26	木	3年進路面談
12	木		27	金	3年進路面談/PTA 学校巡りツアー
13	金	児童生徒交流日	28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	3年進路面談/PTA 学校巡りツアー
			31	火	一斉下校 13：10



横浜市立松本中学校 学校だより

第5号

令和5年 9月 27日
横浜市立松本中学校

失敗に学ぶ

校長 間邊 浩二

昔から伝わる言葉に、「失敗は成功のもと」「失敗は成功の母」という名言があります。

失敗しても、それを反省して欠点を改めていけば、必ず成功に導くことができるという意味の言葉です。人が新しいものを創り出すとき、最初は失敗から始まるのは当然のこと。人は失敗から学び、さらに考えを深めていきます。

これは、建築等の設計の仕事をする方々や、営業企画やイベント企画、デザイン、料理、その他アイデアを必要とするあらゆる創造的な仕事に共通する言葉です。失敗はとかくマイナスに見られがちですが、実は新たな創造の種となる貴重な体験です。

さて、教育現場ではどうでしょうか。「失敗は成功のもと」「失敗は成功の母」という考え方はあまり取り入れられていないように思います。むしろ決められた設問への答えを最短で出す方法、「こうすればうまくいく」「失敗しない」ことを学ぶ方法が多くなっているようです。

なにか新しいことを始めるとき、多く人は成功例に学ぼうとします。これは当たり前のことで、すでに成功している手本をマネすればそれでうまくいくような気がするからです。成功例に学ぶというのは、誰にも賢いやり方に思えます。以前は、ほかの人の成功事例をマネすることが、成功への近道だった時代がありました。そのころは決められた設問に正確な答えを素早く出す学習方法が有効とされていました。しかし、一時的にはうまくいくこともあるけれど、やがて想定外のことが起こって最後はダメになってしまうことが多いのです。

なぜそうなってしまうかといえば、お手本をマネしていると、やがてそれ以外の方法を「見ない」「考えない」ようになってしまうのです。さらには、より「いいやり方」を探し求めて「歩かない」ようになってしまうからです。時代はどんどんと変化しているので、ある時の「いいやり方」がいつのまにか「ダメなやり方」に変わってしまうのです。

つまり、今は他の人の成功事例をマネすることが、必ずしも自分の成功を約束するものではなくなりました。昨日までの成功は今日の成功にはつながらないのです。

これからの時代に大切なのは、創造力です。創造力とは新しいものをつくりだす力という意味からして、失敗を避けていかれるものではありません。

世の中の変化のスピードも速くなってきている今、まさにいいお手本に学んでも一時的な成功さえ得られなくなっているかもしれません。私たちは人としてこれから生き抜いていくためには、「見ない」「考えない」「歩かない」ではなく、その逆の行動、「現地」「現物」「現人」を心がけていくことが必要だと思います。直接現地に出向き、現物、本物に触れ、直接人に会い、コミュニケーションをとること。このことはAIではできない、まさに人間でなければできないことだと思います。

「失敗に学ぶ」とは、人間本来の力を伸ばす大切なことなのですね。

※参考文献 畑村洋太郎著「失敗学のすすめ」講談社より



松中生部活動等の記録

6月～夏休み、部活動等で松中生の活躍がありました。応援の制限も緩和され、たくさんの声援に励まされ大会等に臨むことができました。本人のがんばりはもちろんですが、家族や地域の大勢の方々に支えられて、充実した夏休みを過ごすことができました。感謝の気持ちを込めて、活動の様子をお知らせいたします。(個人敬称略)

★陸上競技部

○6/3(土)4(日)

全日本中学校通信陸上競技大会神奈川大会 横浜地区予選会(市通信大会)出場 於:三ツ沢競技場

○8/2日(水)3日(木)

横浜市中学校総合体育大会 区予選会(東部地区)神奈川区中学校陸上競技大会出場 於:三ツ沢競技場

○9/9(土)10日(日)

横浜市中学校総合体育大会 陸上競技の部 出場 於:三ツ沢競技場

○10/28(土)出場予定

横浜市中学校秋季陸上競技大会 於:三ツ沢競技場

○11/23(木・祝)出場予定

横浜市中学校総合体育大会 ロードレース大会 於:金沢区海の公園

★体操競技部

○横浜市総合体育大会体操競技の部 於:保土ヶ谷スポーツセンター

男子団体総合3位(小島硫介 小間遼太郎 磯村律太 弓野永喜)

女子団体総合10位(西優衣 水野天鈴 山我ゆい 江頭莉桜 澤田梨乃 小林心愛)

○神奈川県総合体育大会体操競技の部 於:神奈川県立スポーツセンター

男子団体総合8位(小島硫介 小間遼太郎 磯村律太 弓野永喜)

★サッカー部

7/8(土)横浜市総体出場 3回戦敗退 於:市ヶ尾中学校

★バスケットボール部

7/21(金)横浜市総体男子 東部ブロック大会 優勝 於:藤の木中学校

7/22(土)横浜市総体男子 市大会ベスト8 於:十日市場中学校

7/29(土)神奈川県総体男子 2回戦進出 於:相陽中学校

神奈川県ベスト16

7/15(土)横浜市総体女子 東部ブロック大会 準々決勝進出 於:南が丘中学校

横浜市ベスト32

★バレーボール部

7/8(土)横浜市総体出場 2回戦敗退 於:原中学校

★ソフトテニス部

男子個人 鶴見・神奈川地区大会

第16位 椿山優介・森山謙悟 ペア 助川蓮・内藤蒼賀 ペア

市大会 椿山優介・森山謙悟 ペア 2回戦敗退

10月1日 助川蓮・内藤蒼賀 ペア 市大会出場予定

女子個人 鶴見・神奈川地区大会

第5位 丸山花音・松川風花 ペア 大城友那・櫻井奈緒 ペア

市大会 丸山花音・松川風花 ペア 2回戦敗退

10月1日 大城友那・櫻井奈緒 ペア 市大会出場予定

男女団体 市大会1回戦敗退

★剣道部

6/10(土)

男子・女子：個人 横浜市総体ブロック大会(市大会予選) 出場 於：六角橋中学校

6/18(日)

男子・女子：団体 横浜市総体ブロック大会(市大会予選) 出場 於：神奈川中学校

★吹奏楽部

7/30(日) 横浜吹奏楽コンクール

中学校A部門 銅賞 於：神奈川県民ホール

★演劇部

7/25(火) 横浜市中学校演劇発表会(東部大会) 優秀賞 於：港北公会堂

★バドミントン部

6/11(日) 横浜市総体男子個人戦(神奈川区大会) 出場 於：六角橋中学校

6/18(日) 横浜市総体女子個人戦(神奈川区大会) 出場 於：神奈川中学校

6/24(土) 横浜市総体女子団体戦 出場 於：寺尾中学校

6/25(日) 横浜市総体男子団体戦 出場 於：もえぎ野中学校

★フラワーアレンジ部

今後になりますが、10月20日の70周年記念の時にフラワーアレンジ部の作品を装飾として、ステージや来賓控室などに飾りますので、ぜひご覧ください。

★英語弁論大会

7/26(水) 横浜市立学校総合文化祭 第74回 横浜市立中学校生徒英語弁論大会

田中 翼(3-2)

7/28(金) 高円宮杯 第75回 全日本中学校英語弁論大会神奈川県予選

仲宗根 桃葉(3-3)

★よこはま国際平和スピーチコンテスト

6/26(月) よこはま国際平和スピーチコンテスト 神奈川区予選

藤崎 遥香(3-3)